

地区別景観資源ヒアリング実施報告

1. 目的

本ヒアリング調査は、町民の皆さんが守っていきたいと考えている眺望や、魅力のある景観資源を把握し、良好な景観形成に活かしていくことを目的として行ったものです。

2. 実施概要

各地区の事情に詳しい代表者（景観計画策定委員の各地区代表者）を、ヒアリング対象者とし、3日間に分けて実施しました。

() 内はヒアリング対象者

| 実施日 | 午前 | 午後 |
|---------------|------------|-------------|
| 令和7年12月10日(水) | | 中村地区(佐々木委員) |
| 令和7年12月11日(木) | 五箇地区(金坂委員) | 布施地区(山根委員) |
| 令和7年12月12日(金) | 都万地区(村上委員) | 西郷地区(村尾委員) |

3. 景観のポイント

<各地区で大切にされているもの>

- ・桜の花や特徴のある樹木のほか、海岸の景観など自然の景観
- ・各地区に伝わる伝統文化行事と周囲の景観

地区ごとの景観ポイント

| 地区名 | 景観ポイント |
|------|------------------------------|
| 西郷地区 | 北前船の寄港地として栄えてきた面影が残るまちの景観 |
| 都万地区 | 高田山を背景とした舟小屋が残る漁港の景観 |
| 五箇地区 | 重栖川を中心とした四季折々の花や鳥が見られる田園景観 |
| 中村地区 | 白島の断崖や海苔田鼻の柱状節理など特色のある岬海岸の景観 |
| 布施地区 | 浄土ヶ浦をはじめとした起伏に富んだ海岸の景観 |

<共通の課題>

- ・幹線道路や視点場へ続く道路など、道沿いに見える自然景観が草木の繁茂により遮られている。
- ・視点場の維持管理

地区別景観資源ヒアリング結果 西郷地区

実施日：令和7年12月12日

| 項目 | | 主な内容 |
|---------|------|---|
| 景観資源 | 歴史文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・国府尾城周辺 ・八尾川流域条里制遺跡 ・川祭り ・旧役場付近の水神社（水神さん） ・古墳や遺跡 ・荒神さんの祭り |
| | 建築物 | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史的建造物全般、神社仏閣すべて ・旧大久小学校、旧今津小学校、旧飯田小学校、各種学校、保育所 ・岬灯台、大久黒島灯台 ・西郷大橋 |
| | 公共施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・漁港、港 ・かっぱ公園 |
| | 視点場 | <ul style="list-style-type: none"> ・西郷小学校からの眺望（港の入口、赤灯台） |
| 地域の特徴 | | <ul style="list-style-type: none"> ・赤瓦が多い（北前船の影響）、石壁 ・斎藤家の1億円の松 ・天神橋づらの舟のある風景 ・新庁舎北側から八尾川までの田んぼ |
| 地域の取り組み | | <ul style="list-style-type: none"> ・祭り前の草刈 ・杉や松の手入れ ・西町の商店街（イルミネーション） ・街路樹の整備 |
| 頂いたご意見 | | <ul style="list-style-type: none"> ・教育委員会と密に連携すること ・民俗や習俗を調べると良いのでは ・港周辺の道路（西町通り、目貫通りなど）は、景観上重要か守っていきたい景観なのかと聞かれたら、そうは思わない。昔は、色んな商店が並んで賑やかだったが、今は空き家空き地が多く、重要公共施設に指定するようなものではないと思う。 ・景観は人によって感じ方が異なるので、良い景観といわれても難しい。 ・良い景観や悪い景観、これをどうやって町の計画にしていけるのか考えるものである。 ・西郷港は時代に合わせて成長していった。地域の人々にとって良い感情が生まれる場所になると良い |

地区別景観資源ヒアリング結果 都万地区

実施日：令和7年12月12日

| 項目 | | 主な内容 |
|--------|---|--|
| 景観資源 | 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・高田山（遊歩道が整備されていない） →羽衣荘あたりから眺めるのが良い ・壇鏡神社二の鳥居前夫婦杉 ・那久県道側の桜（一本） ・蛸木の大イチョウ ・都万川沿いの桜 ・那久川（オキサンショウウオ、クレソン）、向山川（ホタル） ・那智の滝（油井川河口付近から眺めることができる） ・都万の田園風景、蛸木の田んぼ ・壇鏡の滝（雄滝、雌滝）、源来の滝 ・亀の原池（つつじと合鴨） ※合鴨は猫に捕食されるため、毎年支所が数羽購入して放している。 |
| | 歴史文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・藁で大蛇をつくりご神木にお供えする祭事 |
| | 視点場 | <ul style="list-style-type: none"> ・愛宕山（神島、島前、冬には本土も見える） ・探勝歩道展望台（遊歩道が整備されており、あいらんどパークホテルの宿泊者にも紹介されている） ・那久岬（展望台と灯台） ・夕日が見える展望台（油井の旧道）※名前は無い ・油井の池展望台（木道が今年整備復旧する予定） ・シーカヤック（小津久海岸から洞窟まで出ている） |
| 地域の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・島前と夕日と一緒に見られる西海岸 ・瓦屋根が多い（赤と黒） ・沿岸部では杉板張が残っている。サイディングより塗装壁。 ・土壁、漆喰は少ない ・日本家屋が多かったが、近年は洋風の建築が多くなった | |
| 頂いたご意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・油井の水仙群落は県道建設のため県の指定が外された。今後は見られなくなる。 ・那智神社は景観資源から外した方が良い。転落事故があり、ご神木も國吉神社へ移った。 ・沿岸のごみを何とかしたい。キレイにしたい。 ・都万湾全体、壇鏡の滝、那久岬周辺が重要な景観なのではないか ・高田山山頂への遊歩道整備 | |

地区別景観資源ヒアリング結果 五箇地区

実施日：令和7年12月11日

| 項目 | 主な内容 |
|--|--|
| 景 観 資 源 | <p style="text-align: center;">自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嶽山（校歌にも出てくる）、横尾山 ・ 深浦滝（道路から見える） ・ 水仙ロード（名付け親は不明） ・ 重栖川沿いの彼岸花・桜並木 ・ 五箇小学校の桜、校庭と校舎の間にある2本松 ・ 公民館入口の木（セコイア？とケヤキ） ・ 鬱陵島から持ってきたビャクシンの木（個人所有） ・ 野鳥（大陸から飛来） ・ 水平線に沈む夕日（ダルマ夕日、四角い夕日など、西海岸ならでは） ・ 横山寺と願万寺のイチヨウの木 ・ 小路川沿いの桜並木（那久路の桜とセット） ・ ナゴラン ・ 国道沿いの紅葉（都万目の紅葉とセット） ・ 田園景観（圃場整備で電柱をすべて田んぼから県道へ移設した） |
| | <p style="text-align: center;">歴史文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一夜岳牛突所、土俵（各地区にある） |
| | <p style="text-align: center;">公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南方大橋、郡ダム ・ 重栖港、長尾田港、代港、久見漁港 ・ 福浦埼灯台までの道、ローソク島展望台までの道 ・ 重栖港の干拓地（放牧が終わった後に何が出来るか不安） |
| | <p style="text-align: center;">建築物</p> <p>ホテル海音里、ログハウス</p> |
| | <p style="text-align: center;">視点場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夢崎展望台、福浦埼灯台、ローソク島展望台、遊覧船 ・ 「どこが視点場」というよりも、どこにいても視点場になる。 田園景観も見る位置によって見え方が変わってくるが、どこの景観が良いかは人それぞれ感じ方が違う。具体的にここが視点場という風に決めるのは難しいのではないかと。 |
| <p style="text-align: center;">頂いたご意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 洋上風力発電所は、例えできたとしても、海岸から見えない場所（10kmくらい離れた）になると思うので気にしていない。 ・ 住宅の色や形状は、現状も周囲との調和がとれているわけではないし、難しいのではないかと。 ・ ローソク島展望台に行く林道沿道で開発が無いかな不安。 ・ 放牧の跡地にソーラーパネルができないか心配している。 | |

- | | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・自然の色が変わることは避けたい・四季が見られる景観を維持したい・田園景観は変わってほしくない。重栖川とセット。開発が進んでほしくない。・海から眺める陸の景観や、地上から山などを眺める景観も大事にした方が良くはないか。 |
|--|--|

地区別景観資源ヒアリング結果 中村地区

実施日：令和7年12月10日（書面回答）

| 項目 | | 主な内容 |
|------------------|------|---|
| 景 観 資 源 | 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・白島灯台寿扇崖（244m） →島前の国賀海岸（254m）と並ぶ隠岐の双壁である。 ・白島海岸 ・よろい岩 ・かぶと岩 ・海苔田鼻 →国指定天然記念物及び名勝で世界に誇る景観であり、浄土ヶ浦とともに隠岐の島町で随一の海岸景勝であることを強力に発信する必要がある。 ・オキシクナゲ自生地。 →その場所と道の保全。整備作業のために著しく困難な道路になっている。 |
| | 歴史文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・八王子神社、一之森神社、白髭神社、大山神社、湊天神、西村神社は、県指定の無形民俗文化財である「武良祭風流」を支える重要な神社。維持・保存の為に支援が必要である。 |
| 頂いたご意見 | | <ul style="list-style-type: none"> ・海苔田鼻遊歩道の早急な整備が必要 ・景観を守ることは、景観を阻害するものを除去・整理することであるから、雑木等の清掃・伐採は最も早く実施すべきである。 ・他の地域より力を入れていると全く思えない程度の現状。 ・町として景観を保全するための知識と理解が全く不足している。早急に改善すべき。能力云々を言われたいようにお願いしたい。 ・基本になるのは、これらの資源がどれだけの価値があるか、比較研究が必要。 |

地区別景観資源ヒアリング結果 布施地区

実施日：令和7年12月11日

| 項目 | | 主な内容 |
|---------|---|--|
| 景観資源 | 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・白髭神社のケヤキ ・アジサイロード（名付け親は不明）→老人会で植えたが、アジサイの成長が早く、その後は手入れができていない ・卯敷川沿いのアジサイ ・春日神社の鳥居を通して見える朝日 |
| | 歴史文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・船小屋（飯美、卯敷） →都万ほどではないが、かなり残っている ・神社あるが、寺院はない ・中村地区の神社と一緒にやる武良祭風流 ・地区の祭（春日神社、大山神社） →ご神木に全長40mのわら蛇を巻き付ける。 |
| | 公共施設 | <ul style="list-style-type: none"> ・道路などは生活のために整備されていることが一番重要で、舗装の色を統一したいとかそういったものは考えていない。 |
| | 建築物 | <ul style="list-style-type: none"> ・旧布施小学校、中学校 →奥の校舎は老朽化で使われておらず、給食棟の屋根も崩れたが、我々にとっては思い出の場所。手前の校舎は公民館として活用されている。残ってくれたら嬉しいが、難しいだろう。 |
| | 視点場 | <ul style="list-style-type: none"> ・トカゲ岩展望所 ・屏風岩展望所 ・黒島展望台（西郷の区域になるが、布施海岸が見える） ・まちを眺められる場所はほとんどない。防波堤まで行けば見えるが。 |
| 地域の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・海辺の景観 ・屋根の色は銀黒が多く、壁は板壁や土壁があるが、まとまりがあるわけではない。庭木も松など珍しいものではない。 ・新しく来た人が原色（赤や青色）を使った家を建てたとしても、その人が恥ずかしいと思わないのであればいいのではないかと。 | |
| 地域の取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・海岸のごみを町やボランティア、漁師会で清掃しているが、キリがない。 ・公園の掃除や花壇の手入れは地区で行っている。 | |
| 頂いたご意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・沿道の植栽管理をしっかりとってほしい ・海辺の景観を大事にしたい | |